

令和6年11月定例教育委員会定例会 会議録

1. 開催日時：令和6年11月22日（金）10：00～11：20
2. 場所：古賀市役所 第2庁舎 402会議室
3. 出席委員：長谷川教育長 木村教育長職務代理 小山委員 松下委員 松本委員 狩浦委員
4. 欠席委員：なし
5. 出席職員：教育部長 桐原誠、教育総務課長 吉永ゆかり、学校教育課長兼主幹指導主事 今橋修、学校教育課主任指導主事 中野貴仁、生涯学習推進課長 樋口武史、青少年育成課長 吉永誠、文化課長 柴田博樹、学校給食センター所長 野田高弘、教育総務課庶務係長 波多江由美
6. 傍聴者：なし

7. 会議内容

1. 開会

【木村議長】10時00分、開会を宣言。

2. 教育長あいさつ

開会にあたり長谷川教育長があいさつ

3. 会議録の署名委員の指名について

【教育長】会議録署名委員は会議規則第28条の規定により教育長及び会議で決めた委員1名となっておりますので、木村職務代理を指名させていただきます。よろしくお願いたします。

4. 会議の非公開について

【木村議長】本日の会議は地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項にもとづき基本公開としますが、教育委員会報告及び第42号・第43号議案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく、市長からの意見聴取案件となっております。従いましてこれらの報告及び議案の審議につきましては、同法第14条第7項の規定により非公開としたいと思いますが、異議ございませんでしょうか。

5. 諸報告

(1) 教育長報告

(資料により、11月19日開催の管内教育長会の報告及び説明)

(2) 教育委員情報交流

なし

(3) 教育委員会報告

・市議会第4回定例会について（非公開）

6. 議案

【木村議長】今から審議に入りますが、議案の朗読は省いていただき、提案される議案の要点だけを説明していただきたいと思います。順に議案の審議を行いますので、説明をお願いします。

第42号議案 令和6年度古賀市一般会計（教育予算）の補正について

（非公開 第42号議案 原案可決）

第43号議案 古賀市立学校施設開放の管理運営に関する条例の一部を改正する条例の制定について

(非公開 第43号議案 原案可決)

7. 協議事項

【木村議長】協議事項は本日ございません。

8. その他事項

(1) 各課報告

教育部長 なし

教育総務課

・小中学校 超過勤務時間の状況について (教育総務課長が資料により報告)

学校教育課

・児童生徒指導状況について (学校教育課長が資料により報告)

生涯学習推進課

・市長・教育委員と社会教育の懇談会について (生涯学習推進課長が報告)

文化課 なし

青少年育成課 なし

学校給食センター なし

【木村議長】各課報告についてご質問はありますか。古賀市の働き方改革は他市町と比べたらかなり進んでいるので、できれば新しく来られた先生方に対して、発表された中身をまとめて、古賀市の働き方改革を進めている経緯と意図を赴任式の時に説明して、業務に取り組んでいただけると、さらに理解が進むんじゃないかと感じた次第です。検討していただけたらと思います。

【松本委員】私もこの前教育委員の皆さんと話して、ぜひこれを新転任者の方たちに、なぜ働き方改革を進めたのか、時間をかけて、先生方、校長会とも理解協力し合いながら進めてきたことを話せば、先生方の働き方に対する意識改革とか職場づくりとか、研修のあり方に十分理解が得られるのではないかと。私が指導主事の時も、新転任者研で、古賀市の教育と人権同和教育について高口指導主事と2名でやってたんです。何かと合わせて、この素晴らしい資料を活用していただけたらと、私も賛成意見です。

【木村議長】ご検討よろしくお願いいいたします。不登校兆候の児童生徒が増えていることで、原因や要因をお知らせしていただけるとありがたいなと思います。県の教育委員研修会でも、不登校生徒が増えている報告はありましたが、なぜ増えているのか、どうしたらいいのかが、私たちには伝わってこなかったもので、ぜひ教えていただけたらと思います。

【学校教育課長】はい。個々には様々あると思うんですけど、心理的、情緒的、身体的、社会的要因とかが背景に複合的に絡み合っていると思います。学校に登校するという結果のみを目標とするのではないという考え方が今浸透しており、また本当にそれで良いのかという議論がありますけども、不登校の時期を休養と考えるという考え方の浸透も原

困と考えておりますが、一概になかなか言えないところもあります。今の段階では、それぞれの子どもたち一人ずつ対応していくしかないのかなと感じております。以上です。

【教育長】まさに木村委員がおっしゃる通りで、毎月の問題行動調査で、学校が把握する「こうではなかろうか」というところは、原因は家庭の問題とか、子ども同士のトラブルがきっかけとか様々あると思っています。文科省が発表する全国調査の結果と、ほぼ比例してるんですけども、今、課長も言いましたように、一つは世の中の風潮が学校は命をかけて行くところでもないということ。それから、保護者世代が、無理やりでも学校に車に乗せてとか、歩いて一緒に連れていくとかでないこと、働く母親やひとり親家庭の増加による要因とか様々あると思っています。それから先ほどの夏休みのスマホの利用で、日常生活のリズムが整っていない、1日5時間も6時間もすると、寝るのが遅くなり朝起きれないから、そのまま学校に行かない、また、スマホとかで、友達とも繋がる事ができて、いろんな情報が入ってくる。本当に勉強したい子は、オンラインでも授業が受けれる時代になったということです。以前は、家に閉じこもってテレビを見るしかなかったんですけど、今はもうスマホ1台で情報収集やゲームなどすべてできるということで、複合的・総合的に要因と考えられるものもたくさんあります。今、東小学校で地域コミュニティの方々为学校に一切迷惑をかけない前提で旧用務員室の周りでヤギさんを飼っています。教育の日に校長と特別支援学級や不登校傾向のお子さんが見に来るとい話をして、アニマルセラピーも非常に大事なと思います。県立馬術場がありますので、今年から教育支援センターの施設長にお願いをして、ホースセラピーをカリキュラムにと、ちょうど今時期に入れてるはずで、昔小学校は飼育小屋があつてウサギや鶏を飼ったりしていました。勉強が嫌いだけど、動物のお世話をしたり、見るのが楽しみな子もいたはずで、アニマルセラピーは不登校兆候を減らす効果もあるのかなあと、東小の地域との連携事業の中での動きを私としては注視をしているところです。ちょっと補足です。

(2) その他

教育総務課長 (行事予定の説明)

庶務係長 (定例会のスケジュール)

9. 閉会

議長が閉会を宣言し、11時20分閉会した。

会議の経過を記載してその相違ないことを証するためここに署名する。

令和 6年 12月 17日

教育長 長谷川 清孝

署名委員 木村 真由美